



綾瀬市印鑑条例の一部を改正する条例を賛成多数で可決

個人番号カードを使用して印鑑登録証明書の交付申請が可能に

6月定例会

6月定例会が、6月1日から6月21日までの21日間の会期で開かれました。この定例会では、令和5年度一般会計及び公共下水道事業会計の補正予算、綾瀬市印鑑条例の一部を改正する条例、市道路線の廃止・認定、綾瀬市農業委員会委員の任命など、市長から提出された140議案を審議し、それぞれ可決、同意しました。また、請願3件は不採択と決しました。議員提出議案では、意見書1件を否決しました。(議案名と審議結果は8ページに掲載) また、陳情は1件を趣旨了承としました。

補正予算

一般会計は、6億4109万2千円増額するもので、住民税非課税世帯に対する臨時特別支援事業費、住民税均等割のみ課税世帯に対する臨時特別支援事業費、学校給食運営経費などの増が主なものです。公共下水道事業会計は、収益的支出104万7千円を営業費用から営業外費用へ組替えし、資本的支出を2250万円増額するもので、2議案をそれぞれ可決しました。

条例

○綾瀬市印鑑条例の一部を改正する条例

印鑑登録証明書の交付申請について、個人番号カード等を使用する方法を新たに規定するとともに、証明書等交付申請端末機の設置に伴い、所要の改正をするものです。

○綾瀬市下水道条例の一部を改正する条例

下水道使用料の改定に伴い、所要の改正をするものです。

○綾瀬市火災予防条例の一部を改正する条例

対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の改正等に伴い、所要の改正をするものです。

以上、3議案をそれぞれ可決しました。

市道路線の廃止・認定

深谷中央特定土地区画整理事業に伴う道路の廃止41件と認定76件をそれぞれ可決しました。また、道路払い下げに伴う既存道路の一旦廃止1件、道路の払い下げに伴い廃止した道路のうち残された道路の認定1件、開発行為により帰属された道路の認定2件をそれぞれ可決しました。

人事案件

○綾瀬市農業委員会委員の任命について

内田直彌氏(上土棚中)、宇野政信氏(吉岡東)、大塚秀一氏(小園)、笠間保一氏(早川)、金子美登里氏(小園)、木村寛氏(深谷中)、古塩貞夫氏(吉岡)、橋本久男氏(吉岡)、早川新市氏(早川)、早川晴子氏(寺尾台)、比留川賢次氏(深谷中)、比留川義昭氏(深谷中)

議員提出議案

○マイナンバーカードの普及見直しとトラブル再発防止を求める意見書

マイナンバーカードの普及見直しとトラブル再発防止を求めるもので、否決しました。

報告

○令和4年度綾瀬市一般会計継続費繰越計算書について

○令和4年度綾瀬市公共下水道事業会計予算繰越計算書について



7月16日、「市消防操法大会」が開催されました(市民文化センター第1駐車場にて)

